

LOOK



KANAGAWA

Peace Mail

神奈川県平和委員会

資料提供ニュース 第104号 11/1/6発行

横浜市中区野毛町2-6-1

大澤屋ビル4F

TEL/FAX ; 045-231-0103

Mail:mikio-yu@amber.plala.or.jp

厚木基地、新年早々1/4～訓練始動！ 地面を揺する轟音とともに、編隊を組んで！



調査・体験をする参加者

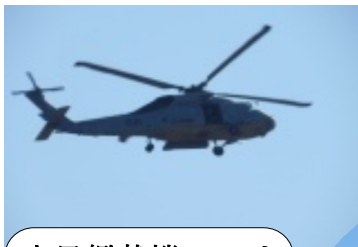
原子力空母ジョージワシントン級の艦載機FA18／スーパーフォークネットが、厚木基地で新年早々の1月4日から訓練を開始しました。地響き、轟音。雷に打たれたように体の皮膚をビリビリと震わす、内蔵をえぐるようなすさまじい爆音、とにかく自分の体で感じようと毎年、県平和委員会と大和平和委員会が行う恒例の「すさまじい爆音を体で感じる会」が、1月5日、厚木基地北側で開かれました。



すさまじい爆音とともに訓練を繰り返すスーパーフォークネット

初めて参加した人は「普段は補聴器をつけているが、今日は補聴器無しで、そのすさまじい爆音を体験できた」と感想を述べていました。

この日は第5空母航空団の他、海兵隊のFA18／フォークネットも訓練をしていました。3機の編隊を組んで、次々と着陸するスーパーフォークネットやE2C機（フォーク・アイ）、発進する自衛隊のC130輸送機や上空を飛び回るヘリコプターなど戦場さながらの前進基地のようなすさまじさを感じました。



空母艦載機のヘリ（シーフォーク）



E2C（フォーク・アイ）中央
C130輸送機（自衛隊）右



体験する会に参加した人たち